

2022. 9 月速報 業況DIは円安急伸でコスト負担が増加し悪化 先行きは物価上昇に歯止めがかからず厳しい見方

全産業合計の業況DIは、▲23.3（前月比▲2.3ポイント）。高騰が続く資源・原材料価格に加え、電気代のさらなる値上げや円安の急伸による輸入品の価格上昇など、コスト負担は増加が進み全業種で業況が悪化しました。業種別で見ても、サービス業・小売業で物価高による消費の低下、建設業で人手不足対策としての人件費の増加、製造業で部品の供給不足、卸売業で台風等の自然災害による物流コストの上昇と、それぞれの要因が業況をさらに下押ししました。感染状況が落ち着き人流も回復基調にあるものの増加し続けるコストが経営の重荷となり、中小企業の景況感は2カ月連続の悪化となりました。

【産業別概況と見通し】 前月と比べたDI値の動き ➡改善 ➡ほぼ横ばい ➡悪化



住宅建設関連や設備投資等の民間工事の需要は堅調に推移するものの、建設資材価格の高騰や燃料価格の上昇、深刻な人手不足対策のための人件費負担の増加、公共工事の受注減少などが下押し、悪化。

- ・「工事の受注段階で、今後の建設資材の値動きを予想することで、利益の確保に努めている。一方で、従業員の高齢化は依然として課題であり、ホームページの改良や工業高校へのアプローチによる人材確保で人手不足の解消と組織の若返りに繋げたい」（一般工事業）
- ・「円安の進行もあり、資材価格の高騰に歯止めがかからない。即座の販売価格への転嫁はできないため、収益を圧迫している」（防水工事業）



半導体等の部品供給不足が継続する中、燃料価格の上昇や円安による輸入部材の高騰で増加したコスト分の価格転嫁が追いつかず、収益を圧迫し、悪化。

- ・「受注数は増えてきており、生産量を増やしている。しかし、製造にかかる燃料費の高騰、原材料の値上げとコストが増加しており、今までのような利益率の確保が難しくなっている」（金属製品製造業）
- ・「半導体や電装品の調達が困難で、生産計画の見直しを実施している。生産性が低下しているため、IT化などの効率化が必要である」（金属加工機械製造業）



輸送費や包装資材価格が高騰する中、個人消費の低下で小売店向け等の引き合いが減少し、悪化。台風などの天候不順による物流コスト上昇の影響を受けた声も聞かれた。

- ・「輸送費などのコスト負担が増える中、物価高による個人消費の冷え込みで取引先の小売店からの受注数も減少傾向である。海外向けの輸出は堅調に推移しているが、今後の世界経済の動向によっては、今まで以上に厳しい状況になることが危惧される」（食料・飲料卸売業）
- ・「輸送費やコンテナ代の高騰が収益を圧迫する中、天候不順による青果物の価格上昇や物流コスト増も重なり、経営が安定しない」（農畜産水産卸売業）



円安や原材料価格の高騰による仕入コストが上昇する中、感染拡大の継続に猛暑や大雨も重なり、客足が減少した総合スーパーや商店街を中心に、悪化。

- ・「感染状況の落ち着きで、観光客などは少しずつ戻ってきている。しかし、従来の物価高により消費者の生活必需品以外の買い控えが見られる中、急激な円安の進行でさらにコスト負担が増えており、経営状況は低迷が続いている」（各種商品小売業）
- ・「物価高で消費者の購買意欲が低下する中、光熱費や人件費なども上昇しており、経費の削減が難しくなっている」（総合スーパー）



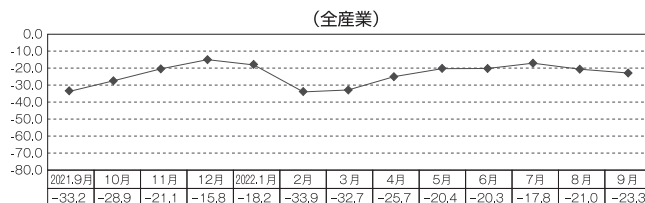
感染者数が減少傾向となり、飲食・宿泊業を中心に客足の回復が見られたものの、円安に伴う仕入価格や燃料価格上昇などのコスト負担が重荷となり、悪化。

- ・「宿泊・宴会・館内レストラン全てで売上は増加。一方で、仕入価格の高騰や電気代の上昇による経費増加で採算は悪化した。コロナ禍で減少した従業員の補填も課題であり、人件費などでさらなるコスト負担が続く見込み」（宿泊業）
- ・「燃料価格の高騰に伴う値上げを実施せざるを得ない状況であるが、同業他社との価格競争が激しく、慎重になっている」（運送業）

業況DIの推移

	2022年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	見通し 10~12月
全産業	▲25.7	▲20.4	▲20.3	▲17.8	▲21.0	▲23.3	▲23.7
建設業	▲27.0	▲31.3	▲29.3	▲28.7	▲26.4	▲28.7	▲23.7
製造業	▲17.0	▲15.4	▲19.8	▲17.9	▲18.9	▲23.3	▲20.5
卸売業	▲28.3	▲20.2	▲22.0	▲18.1	▲24.8	▲27.2	▲25.5
小売業	▲39.5	▲31.8	▲32.2	▲25.2	▲30.7	▲31.9	▲35.1
サービス業	▲21.1	▲9.3	▲4.4	▲4.1	▲10.2	▲11.4	▲17.1

※見通しは、当月に比べて向こう3ヶ月の先行き見通しDI



※調査期間：2022年9月13日～20日

全国331商工会議所が2,559企業にヒアリング

※DI値（景況判断指数）

業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準として、景況感の相対的な広がり意味する。

県内企業倒産発生状況

前年同月と比べて件数・負債総額共に減少

〈令和4年9月概況と見通し〉

「ゼロゼロ融資」等のコロナ禍支援策も政府金融機関では一旦受付を終了し、来春には返済企業の数が増える見通しです。業績回復が立ち遅れた企業は元本返済と共に利払いも押し掛かり、リスク（返済猶予）の増加が予想されます。また、急速な円安やウクライナ侵攻問題等が重なって進行する物価高が、コロナ禍で疲弊した企業に追い打ちをかけており、特に資金力に乏しい地方の中小零細企業は限界が近づいてい

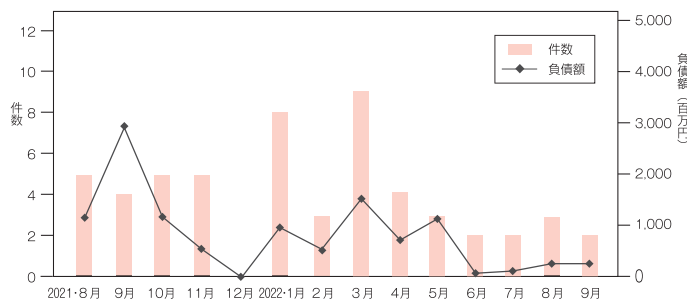
ます。この状況が当面続くと予想される中、回収リスクを懸念する金融機関では過剰債務を抱える企業との取引に慎重な姿勢を見せており、年末に向け資金需要が高まる中で、借換や新規融資に対する何らかのバックアップが講じられなければ、資金調達に苦しみ始めた中小零細企業を中心に、倒産が増勢に転ずる可能性も否定は出来ません。

山形県 月別倒産件数 負債額

	東南置賜		山形県	
	件数	負債金額 百万円	件数	負債金額 百万円
令和4年9月	0	0	2	240
前月比(%)	-	-	66.7	93.4
前年同月比(%)	0.0	0.0	50.0	8.2

東南置賜…米沢・南陽・高畠・川西

資料／東京商工リサーチ



県内消費者物価指数 前年の水準を上回った

令和4年8月	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
食料	104.7	0.3	3.8
住居	103.8	0.0	2.5
光熱・水道	115.6	▲0.1	11.2
家具・家事用品	104.7	▲0.8	2.7
被服及び履物	103.8	0.4	4.0
保健医療	99.6	0.2	▲0.2
交通・通信	94.5	0.2	0.7
教育	99.5	0.0	0.7
教養娯楽	103.8	1.6	1.6
諸雑費	101.6	▲0.1	0.6
総合	103.1	0.2	3.1

資料：山形県みらい企画創造部統計企画課

百貨店・スーパーの商品別販売額 県内の販売額は前年を下回った

令和4年8月 (単位：百万円、%)

品目	全 国		山 形 県	
	百貨店＋スーパー		百貨店＋スーパー	
	販売額	前年同月比 全店舗	販売額	前年同月比 全店舗
紳士服・洋品	27,989	19.0	124	▲17.4
婦人・子供服・洋品	95,241	13.7	131	▲47.5
その他の衣料品	10,997	22.8	20	▲30.5
身の回り品	72,746	4.1	29	▲66.5
飲食物品	1,154,731	31.6	10,721	▲0.9
家具	6,565	13.9	87	803.0
家庭用電気機械器具	13,582	▲3.9	47	▲26.8
家庭用品	32,251	4.5	302	▲0.7
その他の商品	252,834	10.3	739	▲6.1
食堂・喫茶	10,732	61.1	31	▲0.2
合計	1,677,667	4.3	12,230	▲2.4

経済産業省 東北経済産業局調べ

(注：販売額は四捨五入の関係で合計とは一致しない場合があります)

米沢市の人口と世帯数

令和4年9月1日現在

人口 79,652人 (80,458人)

世帯数 33,662世帯 (33,368世帯) 一世帯当たり 2.37人 (2.41人)

() 内前年同月データ

資料／米沢市政策企画課統計調査担当

一般職業紹介 有効求人倍率は前年を0.03ポイント上回った

米沢市

新規学卒除きパートタイム含む

		求人数	求職数	求人倍率	充足数
令和4年8月	有効	3,095	2,047	1.51	172
	新規	1,030	486	2.12	－
前月比 (%)	有効	100.6	100.6	102.0	91.0
	新規	85.7	85.7	93.8	－
前年同月比 (%)	有効	67.3	67.3	133.6	104.2
	新規	65.2	65.2	101.4	－

充足数…自安定所の有効求人が安定所の紹介により、求職者と結合した件数

職種別 (山形県)

	求人数	求職者数	求人倍率
管 理	65	52	1.25
専門・技術	3,896	1,691	2.30
事 務	2,299	3,799	0.61
販 売	3,195	1,057	3.02
サ ー ビ ス	4,466	1,625	2.75
保 安	530	82	6.46
農 林 漁 業	314	172	1.83
生 産 工 程	4,441	2,059	2.16
輸送・機械運転	1,256	521	2.41
建設・採掘	1,766	228	7.75
運搬・清掃	2,277	2,802	0.81
そ の 他	0	1,721	－

(主要業務指数・パートタイムを含む全数)

資料：山形労働局職業安定課

米沢市建築確認申請状況 (専用住宅) 件数、床面積とも前年を下回った

令和4年9月		件 数			床 面 積 (㎡)		
		2・3号建築物	4号建築物	小 計	2・3号建築物	4号建築物	小 計
	総数	1	11	12	105	1,447	1,552
新 築	新 築	1	8	9	105	1,101	1,206
	増 築	0	3	3	0	346	346
前月比 (%)	総数	100.0	52.4	54.5	109.4	54.6	56.5
前年同月比 (%)	総数	25.0	47.8	44.4	19.4	58.3	51.3

専用住宅 2・3号建築物…建築基準法第6条第1項2・3号建築物 (木造3階建築物、木造以外の2階以上建築物など)

4号建築物…建築基準法第6条第1項4号建築物 (2・3号に挙げる建築物以外、木造2階住宅など)

